

## ろうきんの理念

ろうきんは、働く人の夢と共感を創造する  
協同組織の福祉金融機関です。

ろうきんは、会員が行う経済・福祉・環境および  
文化にかかわる活動を促進し、  
人々が喜びをもって共生できる  
社会の実現に寄与することを目的とします。

ろうきんは、働く人の団体、  
広く市民の参加による団体を会員とし、  
そのネットワークによって成り立っています。

会員は、平等の立場でろうきんの運営に参画し、  
運動と事業の発展に努めます。

ろうきんは、誠実・公正および公開を旨とし、  
健全経営に徹して会員の信頼に応えます。

## コンプライアンス態勢の確立

当金庫では、コンプライアンス経営の実践を経営の基本姿勢として明確にするとともに、責任ある経営体制の整備・監視機能の強化等をとおして法令等遵守態勢を確立し、引き続き、役職員の法令等遵守意識の醸成を図っています。

## 金融円滑化の取り組み

当金庫は、地域の中小企業並びに住宅資金等の借入を個人でご利用いただいているお客様の貸付条件の変更等のご相談などに迅速かつ適切に対応するため、基本方針や態勢整備を定め、役職員一同、全力を傾注して取り組んでいます。

### ◆ 表示方法等について ◆

1. 上半期決算については、法定されておりませんので、会計監査人監査の対象となっておりません。
2. 各表に表示した金額は、特段のことわりがない限り、単位未満の端数を切り捨てて記載しています。
3. 合計と内訳がある場合は、それぞれ切り捨てて記載していますので、合計と内訳の計が一致しない場合があります。
4. 比率は小数点第3位を切り捨てし、第2位まで記載しています。
5. その他  
[-]：該当数値がない場合、「0」：単位未満の数値がある場合、「△」：マイナス値の場合を表示しています。

# 東日本大震災への取り組み

復旧・復興にご尽力されている皆様に対しまして、深く敬意を表します。当金庫では、今後も常に被災地の状況把握に努め、被災された方々や被災地域を支援する取り組みを継続してまいります。

## 1. 店舗の復旧状況

富岡支店は原発事故による避難指示区域に指定されていることから、現在においても平支店内で営業を行っております。(富岡支店「外壁ATM」は稼働を休止しております)

## 2. 被災された方々を支援する取り組み

### (1) 低金利の「特別災害ローン」の取り扱い

東日本大震災、原発事故で被災された方の生活再建および復旧・復興を支援するため、特別災害ローンを取り扱っております。(取扱期間:2019年3月末まで)

### (2) 復興支援助成金制度の取り組み

2012年度より、東北6県に主たる事務所を有しているNPO団体やボランティア団体等で、東日本大震災からの復旧・復興、被災者支援について顕著な功績をあげている団体への支援として助成金を提供しております。(2016年度募集期間:2016年10月1日～11月11日)

### (3) 二重ローン問題への対応

- ①大震災の影響によりご利用中の住宅ローン等の返済が困難となったお客様について、「個人債務者の私的整理に関するガイドライン」に沿った債務整理等に関するご相談を受け付けております。
- ②東北財務局等主催の「住宅再建まるごと相談会」に、2016年度についても個人版私的整理ガイドライン運営委員会等とともに共催してまいります。
- ③被災県が実施している二重ローン対策事業に対し、当金庫として積極的な支援を行っております。

### (4) 義援金振込口座への振込手数料の免除対応

会員団体等がろうきんに開設している義援金振込口座へのお振込について、窓口振込手数料の免除対応を行っております。

### (5) 震災遺児進学支援金の取り組み

お客様の預金口座からの口座振替により行う、あしなが育英会「東日本大地震・津波遺児募金」を受け付けております。

# 大規模災害への取り組み

「平成28年熊本地震」ならびに「台風第10号」により、被災された皆様には心からお見舞い申し上げます。

当金庫では、今回の災害により被災された方々の生活再建を支援するため、以下の取り組みを行っております。

## 1. 「平成28年熊本地震」への取り組み

### (1) 熊本県への義援金寄付

「サマーキャンペーン2016(取扱期間:2016年6月1日～7月31日)」において、キャンペーン定期預金にお預入れいただいた金額の0.1%を被災地へ寄付する復興支援の取り組みを展開しました。会員組合員の皆様から結集された定期預金の0.1%相当分と当金庫からの拠出金を追加し、9月26日に熊本県に義援金1,000万円を寄付いたしました。

### (2) 義援金の受付

「店頭募金箱」および「振込」にて義援金の受付を行い、多くの皆様から善意のお気持ちをお寄せいただきました。(取扱期間:2016年4月20日～7月31日)合計654,796円をお預かりし、8月30日に日本赤十字社に寄付いたしました。

## 2. 「台風第10号」への取り組み

### (1) 「災害関連ローン」等の対応

「災害救援(住宅)ローン」を取り扱っております。(取扱期間:2017年3月末まで)また、返済方法の変更に関するご相談も受け付けております。

### (2) 二重ローン問題への対応

被災者の生活再建支援として、「自然災害による被災者の債務整理に関するガイドライン」に沿って対応いたします。

### (3) 義援金振込口座への振込手数料の免除対応

東日本大震災と同様に免除対応を行っております。

当金庫の2016年度上半期(2016年4月1日から2016年9月30日)における経営内容についてお知らせいたします。

半期開示については、法定されておりませんが、直近の経営内容を広く皆様にご覧いただくために自主的に行うものです。

## 預金・貸出金の動向

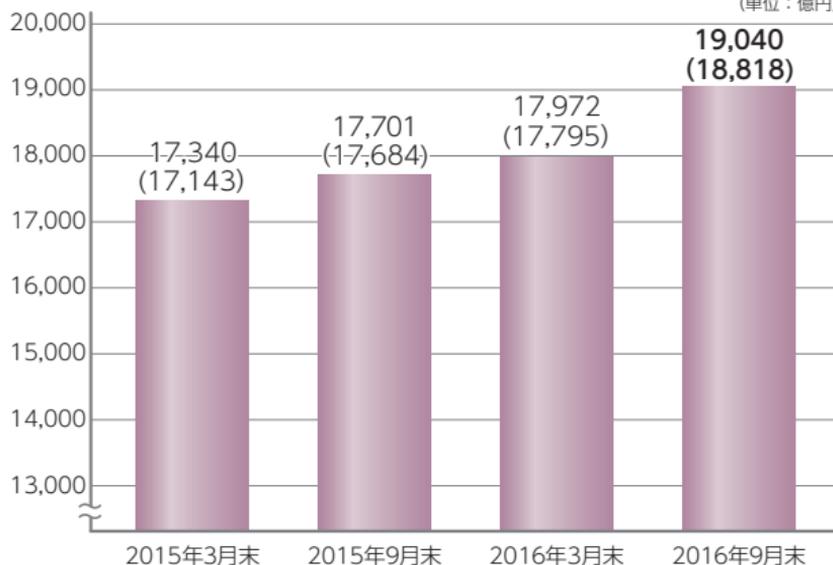
### 預 金 (譲渡性預金を含む)

預金残高は、上半期1,068億円増加し、1兆9,040億円となりました。

退職者向け金利上乘せ定期預金の発売等により個人預金は485億円増加、また会員・自治体からの預託金等の受入れの影響により、団体預金が582億円増加しました。

( )内は平均残高です

(単位：億円)



### 貸出金

貸出金残高は、上半期10億円増加し、1兆1,089億円となりました。

消費低迷や被借換え等の影響がありましたが、ローンセンターを中心に住宅業者対策の強化に努め10億円増加しました。

( )内は平均残高です

(単位：億円)



## 自己資本比率（単体）

自己資本比率は、金融機関の経営の健全性を判断する指標の一つで、当金庫の2016年9月末の数値は、10.07%となりました。

国内基準である4%を大きく上回っています。

(単位：百万円)

### ■ 自己資本比率(国内基準)

	2016年3月末	2016年9月末(概算値)
1. 自己資本の構成に関する主な開示事項		
コア資本に係る基礎項目の額(イ) (経過措置による算入額)	85,212 ( 631)	87,085 ( 631)
コア資本に係る調整項目の額(ロ) (経過措置による不算入額)	81 ( 122)	88 ( 132)
自己資本の額 ((イ)-(ロ)) (ハ)	85,130	86,996
リスク・アセット等の額の合計額(ニ) (経過措置による算入額)	838,426 ( △285)	863,384 ( △89)
自己資本比率(国内基準) (ハ)/(ニ)	10.15%	10.07%
2. 定量的な開示事項		
信用リスクに対する所要自己資本の額	31,832	32,831
オペレーショナルリスクに対する所要自己資本の額	1,704	1,704
単体総所要自己資本額等	33,537	34,535

(注) 当金庫では、9月期決算は法定されておきませんが、内部規程に基づき、3月末本決算に準じた仮決算を行っております。上記2016年9月末の自己資本比率は、この仮決算結果に基づいて算定した概算値です。

なお、定量的な開示事項の所要自己資本の額等はリスク・アセットに4%を乗じた額です。

## 損益の状況

業務純益は、金融機関本来の業務活動(資金の運用・調達、サービスの提供等)により得られた利益で、当期は31億43百万円となり、対前年同期比で12億5百万円の減益となりました。

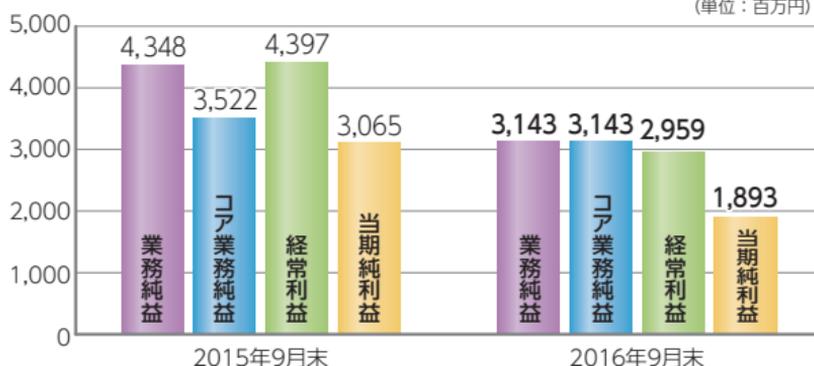
対前年同期比の減少は国債等債券売却損益が大きく影響しております。有価証券利息配当金が2億32百万円減少、資金運用収益全体で5億80百万円減少したほか、政策投資案件や修繕等の経費支出の大幅な下期への繰延等に伴い経費全体で1億78百万円減少したことなどによります。なお、貸出金利息は3億40百万円減少、預金利息は1億26百万円増加、貸倒引当金戻入益を10百万円計上しました。

業務純益から一般貸倒引当金繰入額や債券による損益を除いたコア業務純益は31億43百万円となり、対前年同期比で3億79百万円の減益となりました。

上半期の事業活動の成果を示す経常利益は29億59百万円となり、対前年同期比で14億38百万円の減益となりました。

経常利益に特別に発生した利益および損失(事業用建物の除去損など)を加減した税引前当期純利益は26億27百万円となりました。なお、特別損失には店舗再編が見込まれる店舗の土地・建物・解体費用等について減損損失(2億80百万円)を計上しました。税引前当期純利益に法人税等を控除した当期純利益は18億93百万円となり、対前年同期比で11億72百万円の減益となりました。

(単位：百万円)



## 資産内容の開示

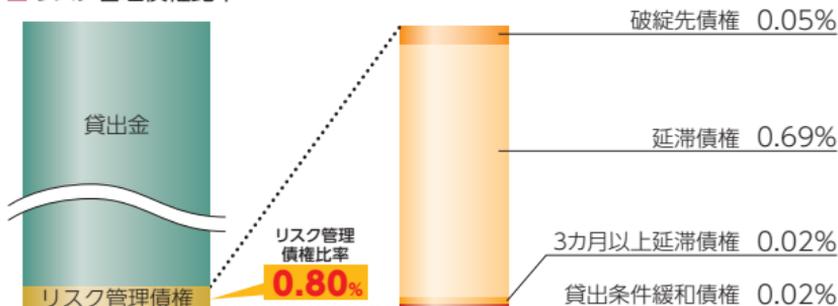
### リスク管理債権の状況

総貸出金残高に占めるリスク管理債権額の割合は、2016年9月末現在で0.80%となっております。

(単位：百万円、%)

項 目	2016年3月末	2016年9月末
破 綻 先 債 権	620	624
延 滞 債 権	8,157	7,761
3 カ 月 以 上 延 滞 債 権	304	264
貸 出 条 件 緩 和 債 権	230	224
合 計	9,311	8,874
貸 出 金 残 高	1,107,900	1,108,938
リ ス ク 管 理 債 権 比 率	0.84	0.80

### リスク管理債権比率



### 金融再生法ベースの債権区分による開示

(単位：百万円、%)

項 目	2016年3月末	2016年9月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	2,592	2,678
危 険 債 権	6,334	5,843
要 管 理 債 権	534	489
合 計	9,461	9,010
保 全 額	9,309	8,890
保 全 率	98.39	98.67
正 常 債 権	1,100,155	1,101,489

(注) 金額については、単位未満を四捨五入して表示しています。したがって、内訳合計と合計欄が一致しない場合があります。

## 有価証券の時価情報

### 売買目的有価証券

(単位：百万円)

	2016年3月末		2016年9月末	
	貸借対照表計上額	当期の損益に含まれた評価差額	貸借対照表計上額	当期の損益に含まれた評価差額
売買目的有価証券	—	—	—	—

## 満期保有目的の債券

(単位：百万円)

	種 類	2016年3月末			2016年9月末		
		貸借対照表計上額	時価	差額	貸借対照表計上額	時価	差額
時価が 貸借対照表 計上額を 超えるもの	国債	-	-	-	-	-	-
	地方債	-	-	-	-	-	-
	短期社債	-	-	-	-	-	-
	社債	-	-	-	-	-	-
	その他	-	-	-	-	-	-
	小計	-	-	-	-	-	-
時価が 貸借対照表 計上額を 超えないもの	国債	-	-	-	-	-	-
	地方債	-	-	-	-	-	-
	短期社債	-	-	-	-	-	-
	社債	-	-	-	-	-	-
	その他	-	-	-	-	-	-
	小計	-	-	-	-	-	-
合計		-	-	-	-	-	-

- (注) 1. 時価は、2016年9月末における市場価格等に基づいています。  
 2. 社債には、政府保証債、公社公団債、金融債、事業債が含まれます。  
 3. 時価を把握することが極めて困難と認められる有価証券は本表には含めておりません。

## 子会社・子法人等株式および関連法人等株式

当金庫で保有する子会社・子法人等株式および関連法人等株式については、時価を把握することが極めて困難と認められるため、下記「時価を把握することが極めて困難と認められる有価証券の主な内容および貸借対照表計上額」に記載しております。

## その他有価証券

(単位：百万円)

	種 類	2016年3月末			2016年9月末		
		貸借対照表計上額	取得原価	差額	貸借対照表計上額	取得原価	差額
貸借対照表 計上額が 取得原価を 超えるもの	株 式	-	-	-	-	-	-
	債 券	470,085	426,430	43,654	464,014	417,726	46,287
	国債	444,543	401,030	43,512	441,677	395,526	46,150
	地方債	-	-	-	-	-	-
	短期社債	-	-	-	-	-	-
	社債	25,541	25,400	141	22,337	22,200	137
	その他	46,111	38,201	7,909	44,066	39,201	4,865
	小計	516,196	464,632	51,564	508,081	456,928	51,152
貸借対照表 計上額が 取得原価を 超えないもの	株 式	-	-	-	-	-	-
	債 券	-	-	-	4,085	4,116	△ 31
	国債	-	-	-	3,885	3,916	△ 31
	地方債	-	-	-	-	-	-
	短期社債	-	-	-	-	-	-
	社債	-	-	-	199	200	△ 0
	その他	-	-	-	-	-	-
	小計	-	-	-	4,085	4,116	△ 31
合計		516,196	464,632	51,564	512,166	461,045	51,121

- (注) 1. 貸借対照表計上額は、2016年9月末における市場価格等に基づく時価により計上したものです。  
 2. 社債には、政府保証債、公社公団債、金融債、事業債が含まれます。  
 3. 時価を把握することが極めて困難と認められる有価証券は本表には含めておりません。

## 時価を把握することが極めて困難と認められる有価証券の主な内容および貸借対照表計上額

(単位：百万円)

項 目	2016年3月末	2016年9月末
子会社・子法人等株式	315	315
関連法人等株式	-	-
非上場株式	14	14
合計	329	329

イデコ

iDeCo

(個人型確定拠出年金)

ろうきんで 育てる年金 をはじめよう!

あなたの未来に安心をプラス

2017年1月より

公務員・専業主婦の方も加入できるようになります!

詳しくはろうきんの「個人型確定拠出年金」スペシャルサイトで! >>>

<https://rokin-ideco.com/>



便利が1日中  
すごくいいと思う。



ろうきんのキャッシュカードなら

24時間

ATMお引出し手数料 実質 0円

※セブン銀行ATM、ローソンATM、コンビニATMイーネットでご利用の場合

対象となるキャッシュカード 『普通預金』『貯蓄預金』『カードローン(マイプラン・教育ローンカード型・生き活きカード)』

お近くのコンビニエンスストアのATMで  
ろうきんのキャッシュカードがご利用いただけます



セブン銀行 ※1 ※2  
主な設置先  
「セブンイレブン」  
「イトーヨーカドー」



ローソン  
ATMネットワーク ※1  
主な設置先  
「ローソン」



イーネット ※1  
主な設置先  
「ファミリーマート」

平日

土曜日

日曜日

祝日

お引出し/ご入金/残高照会

24時間 365日ご利用いただけます

※1: システムメンテナンスなどにより、一部ご利用いただけない時間帯があります。また一部設置していない場所もあります。  
※2: ATMお引出し手数料は、7時~19時は無料です。それ以外の時間帯は108円の手数料(消費税込み)をご負担いただきますが、即時ご利用口座にキャッシュバックいたします。

ろうきんなら他行ATM・CDお引出し手数料が、うれしいキャッシュバック  
ATMお引出し手数料「全額還元サービス」

(東北ろうきん)のキャッシュカードで、銀行・信金など全国のMICS加盟金融機関、ゆうちょ銀行、コンビニエンスストアのATM・CDから「お引出し」された際のお引出し手数料を、【時間外】・【土曜日】・【日曜日】・【祝日】の手数料も含めて

ご利用回数分全額キャッシュバックするサービスです。  
ご利用手数料はいったんご負担いただきますが、即時キャッシュバックいたします。

(2016年11月1日現在)

お問い合わせ、その他お取引に関する様々なご相談は、お気軽に最寄りのろうきん窓口へご連絡ください。

ホームページにおいて、商品・サービスのご案内や、資料のご請求、ローン返済のシミュレーション、ローン相談日時のご予約などを承っております。ぜひご覧ください。

東北労働金庫

〒980-8661

仙台市青葉区北目町1番15号

TEL.022-723-1111

い く い く ろうきんに

0120-1919-62

受付時間/平日午前9時から午後5時

<http://www.tohoku-rokin.or.jp/>

発行/東北労働金庫 総合企画部 2016年11月